

菜の花苑だより

平成 28 年度

第 1 号

(28.6.10)

今年の冬は昨年の豪雪とは真逆の寡雪の影響で菜の花苑の周りは、三月のお彼岸過ぎには地面が見えていました（昨年は四月中旬まで雪が残っていたのに…）。

当然のことながら、近隣の桜の開花は平年より早く、一足飛びに春が訪れました。菜の花も早く咲きすぎて観光関係者は大変だったことと思います。

天気が続くのはいいのですが、気温が高い日が続き、ここ菜の花苑でも利用者様の体調管理に、より一層の注意が必要となりました。

六月に入り、五日（日）には平年より早く梅雨入りが発表されました。長期予報によると向こう三か月は降水量はほぼ平年並み、気温は平年並みかやや高めとのことでした。昨年のような猛暑日が続かないで、ほどほどの暑さで過ぎてほしいものです。

さて、菜の花苑も平成十年四月の開苑から十九年目を迎えました。利用者様に対し、これまで以上にのよいサービスの提供ができるように、職員一同努めてまいります。今年度もよろしくお願い申し上げます。



二月から行われた行事をお伝えします

豆まき、節分（二月三日）

鬼に扮した職員が利用者の皆さんのお部屋を回ってくれました。鬼に向かって豆を投げたり、一緒に写真を撮ったりして楽しまれました。これで今年も風邪もひかずに過ごすことができそうです。



暦の上では春ですが、まだまだ外は氷点下。鬼や風邪、寒さもやっつけちゃいました。

お花見外出（四月二十一日、二十六日）

今年は例年になく暖かな日が続き、桜の開花も早かったため、桜のお花見には間に合わず、菜の花のお花見に行ってきました。二十一日は菜の花公園に、二十六日は北竜湖を訪れ、一面に咲いた菜の花を満喫してきました。



こんな感じで、菜の花畑のすぐそばまで行くことができました。

生け花クラブ（五月十九日）

今年度最初の生け花クラブです。昨年度に引き続き中村先生の指導の下、思い思いに花を生け、フラワーアレンジメントを楽しんでいました。



各自で生けた花は、お部屋に飾り華やかになりました。

鯉のぼり喫茶（五月二十日）

親子の鯉のぼりが頭の上を泳いでいる様子を眺めながら季節の和菓子と職員が本格的に立てたお抹茶をいただきました。美味しいとおかわりをされる方、慣れない味に渋い表情をされる方、様々な表情が見られました。



お抹茶は好評でした。また行いたいと思っています。

外出（五月十二日、二十六日、三十一日）

五月の外出は三班に分かれて、十二日は北竜湖方面に行ってきました。新緑を楽しみながら足湯に浸かってリラックスしました。

二十六日と三十一日はスキー博物館前広場と道の駅千曲川へ行ってきました。広場では花を眺めながら散策をして、道の駅では珍しいスノーキャロットのソフトクリームを食べてきました。天気にも恵まれ、楽しい外出となりました。



新緑の中で春の風を、思いっきり吸いこんできました。

これからの行事予定

六月

- 中旬 田植え
- 十五日 誕生会、避難訓練
- 十七日 喫茶
- 二十四日 ハーモニカ慰問

七月

- 八日 書道クラブ
- 十五日 喫茶
- 二十日 誕生会
- 二十二日 生け花クラブ
- 二十六日 利用者レントゲン
- 二十九日 お店の日

八月

- 三日 夏まつり
- 八日 理髪
- 十二日 書道クラブ



十九日 喫茶
二十四日 誕生会

九月

九日 書道クラブ
十二日 生け花クラブ
十四日 敬老祝賀式
二十一日 誕生会
二十三日 喫茶
三十日 お店の日



十月

五日 理髪
六日 村婦人会慰問
十四日 書道クラブ
十九日 誕生会、バイキング、
避難訓練
二十一日 焼き芋 喫茶
中旬 稲刈り

野沢温泉小・中学生交流（五月二十五日）

毎年交流に訪れてくれる野沢温泉小の福祉委員会の皆さんに加え、今年からは野沢温泉中の福祉人権委員会の皆さんも交流に参加してくれることとなりました。

初回はボール遊びや簡単なゲーム等工夫したものを用意してもらい、にぎやかに交流をしていただきました。子供たちの動きを見ていただけで利用者様は自然と笑顔になってきました。



また来てくださいね、お待ちしております。

職員人事（四月一日付）

転出職員

生活相談員 清水 繁子（千曲荘へ）
看護師 中澤奈美子（ふるさと苑へ）
介護員 馬場 秀樹（いで湯の里へ）
介護員 山田 美晴（高社寮へ）
調理員 渡辺こず恵（ふるさと苑へ）
介護員 山崎佐和子（望岳荘へ）
嘱託介護員 鈴木しげる（退職）
嘱託介護員 加藤 航平（千曲荘へ）

転入職員

生活相談員 外谷香代子（望岳荘より）
看護師 宮崎 恵子（千曲荘より）
介護員 石川 久恵（望岳荘より）
介護員 伊藤 沙織（ふるさと苑より）
介護員 田中 竜太（ふるさと苑より）
栄養士 佐藤 恵美（高社寮より）
介護員 鈴木 悠太（新規採用）

お知らせ

衣類について

利用者様の衣類が不足した場合、菜の花苑から必要なものについて連絡し、ご家族に用意していただいておりますが、どのような物がいいかわかれる時や用意していただくことができない時には菜の花苑で購入を代行もできますので、ご相談ください。

利用料等引き落としについて

利用料につきまして、毎月二十日、医療費と薬代については毎月十五日に引き落としをさせていただきます。期日までに口座残金の確認をお願いいたします。（引き落とし日が休日の場合は、翌営業日となります。）



クラブ活動費について

昨年より本格的に生け花クラブが始まり、希望される利用者の皆様に参加していただき、楽しんでいただいております。クラブで使用した生花につきましては、参加された方から実費（季節により若干の違いはありますが五百円程度）をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

家族会年会費について

六月十一日（土）の家族会総会に新年度予算（案）を提案します。ご承認いただきましたら、お一人あたり千五百円の年会費を六月下旬をめぐりに引き落としさせていただきますと思います。

年間行動目標について

菜の花苑では、今まで以上に利用者の皆様に安心して生活していただける施設を目指して、今年度より年間行動目標を定めて業務に取り組むこととしました。

全職員から提案された目標（案）の中から「和やかな笑顔 優しい声かけ 思いやりの気配り」が選ばれました。この目標が達成できるように、より一層努めていきたいと思っております。

感染症・食中毒予防について

これから食中毒の本格的なシーズンになってきます。ご面会においていただく皆様に、飲食物の持ち込みの注意、手洗い（消毒）の徹底などをお願いいたします。

また体調のすぐれない際はご面会をご遠慮いただきますよう、引き続き感染症・食中毒予防のためご協力をお願いいたします。

マイナンバーについて

昨秋に一斉に配布され、菜の花苑で一時的に保管しておりましたマイナンバー通知カードにつきましては、国の通知の中で「利用者本人、家族や成年後見人等の代理人が保管することが基本」とありましたので、

本年一月に受け取りをお願いしましたところ、多くのご家族様にご来苑いただき、お引き渡しすることができました。

しかし、十数名の方のマイナンバーが依然菜の花苑の金庫に保管されておりますので、お早めにお受け取りにお越しくいただけますようお願いいたします。

なお、遠方などでご来苑が困難な場合は簡易書留による郵送も可能ですので、ご一報をお願いいたします（郵送料は実費をご負担いただきます）。

ご意見・ご要望について

何かお気づきの事、気になる事など、どんなことでもご意見をお聞かせください。

玄関にも用紙を備えてありますので、ご面会の時にもご記入いただけるとありがたいです。

編集後記

昨年の善光寺の御開帳に続いて、今年は諏訪大社の御柱祭と大河ドラマ「真田丸」と長野県内はにぎやかな春でした。

梅雨に入り、寒暖の差が激しい季節となりましたので、引き続き利用者様の体調管理に気をつけて行きたいと思っております。ご家族の皆様もご自愛ください。



「菜の花苑だより」は菜の花苑ホームページからもご覧いただけます。
<http://www.hokusin.or.jp/02work/sisetu/nanohana/index.htm>